

趣味日语：我解放了日本的女性 PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E8_B6_A3_E5_91_B3_E6_97_A5_E8_c105_146503.htm 「松下器は人を作っている会社です。あわせて品も作っています。」と、独特の理念をげる立者の松下幸之助さんは、足から天下人となった臣秀吉によくたとえられます。松下さんは九で火屋に奉公し、ある子守りをしながらベゴマに中し、おんぶしていた方の子供地面にをぶっつけて大声で泣きます。とっさに近くの子屋にびみ、を一つって子供に持たせ、やっと泣き止んだそうですが、のおまんじゅうは一つ一で、松下の金の三日分だった8***と、自叙述べておられます。この後自屋から灯会社のい工になり、やがてソケットの改良に中して二十三で独立、多くの苦をり越えて今日の松下器に育て上げました。松下さんは、小学校中退、西商工学校夜部中退と言う学ですが、著も多く、ベストセラに数えられるものもありますし、アメリカの『タイム』や#65379.では、日本を代表する企人として特集事で介しています。昭和三十六年、ソのミコヤン第一副首相雅来日されたとき、日本の企家としがしたいということで松下さんに会を申し込みました。会となってミコヤン氏が、#65379.といたのにし松下さんは、洗濯や炊器で、女性の家事をにしたという意味で#65379. 译文对照：松下电器的创始人松下幸之助有着独特的经营理念，他曾说过“我们的公司是培养人的公司，同时制造电器产品。”他常被比作丰臣秀吉，即从无名之辈成为夺取天下者。松下在自传中说，他九岁起在

火盆厂当伙计，有一阵子边看孩子边入迷地研究陀螺制造，以致把背在身后师傅的小孩的脑袋磕在地上，小孩总算不哭了。那时，一块点心一文钱，相当于他三天的工钱。以后松下又做了自行车厂和电灯公司的实习生，二十二岁时埋头于插座改造，终于自立了门户。他历尽艰辛，才创立了今天的松下电器公司。松下的学历虽为小学肄业，关西商工学校肄业，但却著作丰富，不少还进如了畅销书的行列。美国的和等杂志把他当成日本的企业家代表出专辑做介绍。1961年，苏联部长会议第一副主席米高扬访日时，提出想见日本的企业家，松下被安排与他见了面。米高扬副主席说：“我搞共产党主义革命而解放了人民。”松下心想法因为有了电饭锅和洗衣机而是主妇的家务负担减轻了，所以，便回答到：“我解放了日本的女性。” 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com